

2024年度

<工 学 部>  
数 学 問 題

注 意 事 項

- 1 問題冊子は、監督者が「解答始め」の指示をするまで開かないこと。
- 2 問題冊子は全部で11ページ、解答用紙は全部で3枚である。脱落のあった場合には申し出ること。
- 3 すべての解答用紙の所定欄に、それぞれ受験番号（左右2箇所）、氏名を必ず記入すること。
- 4 解答は、すべて解答用紙の所定欄に記入すること。
- 5 解答以外のことを書いたときは、該当箇所の解答を無効とすることがある。
- 6 解答用紙の裏面は計算等に使用してもよいが、採点はしない。
- 7 解答終了後、配付された解答用紙はすべて提出すること。
- 8 問題冊子の余白は下書きに使用してもよい。
- 9 問題冊子は持ち帰ること。



(余 白)

第 1 問 (40点)

(第 1 問 の問 1, 問 2, 問 3 については解のみを記入すること.)

$\alpha$  を 0 でない実数とし,  $xy$  平面上の 3 点  $O(0, 0)$ ,  $A(3, -1)$ ,  $B(2\alpha, \alpha)$  を考える. さらに,  $P(\beta, \gamma)$  を以下の (i), (ii) がともに成り立つ  $xy$  平面上の点とする.

(i)  $\overrightarrow{OB}$  と  $\overrightarrow{AP}$  は平行である.

(ii)  $\overrightarrow{OA}$  と  $\overrightarrow{BP}$  は垂直である.

ただし, 零ベクトルは任意のベクトルと垂直であり, かつ平行であるものとみなす. このとき, 以下の問いに答えよ.

問 1  $\beta$  および  $\gamma$  をそれぞれ  $\alpha$  の式で表せ.

問 2 線分  $OB$  の長さと線分  $AP$  の長さが一致するときの  $\alpha$  の値を求めよ.

問 3  $\alpha > 2$  とする. 線分  $OB$  の長さが線分  $AP$  の長さの 2 倍であるときに, 四角形  $OAPB$  の面積を求めよ.

(余 白)

第 2 問 (50点)

( 第 2 問 の問 1, 問 2, 問 3, 問 4 については解のみを記入すること.)

$i$  は虚数単位とし,  $\theta$  は実数として, 複素数  $z$  を  $z = \sqrt{3}(\cos \theta + i \sin \theta)$  で与える. また, 複素数  $w$  を  $w = (z+1)^2$  で定め,  $w$  の実部を  $u$ , 虚部を  $v$  とする. このとき, 以下の問いに答えよ.

問 1  $w$  が実数となる  $z$  をすべて求めよ.

問 2  $|w| < 1$  となる  $\theta$  の範囲を  $0 \leq \theta < 2\pi$  の範囲内で答えよ.

問 3  $0 \leq \theta < 2\pi$  の範囲を  $\theta$  が動くとき,  $u$  のとり得る値の範囲を求めよ.

問 4  $0 \leq \theta \leq \pi$  の範囲を  $\theta$  が動くとき,  $v$  のとり得る値の範囲を求めよ.

(余 白)

第 3 問 (50点)

(第 3 問 の問 1, 問 2, 問 3, 問 4 については解のみを記入すること.)

1 から 10 までの 10 枚の番号札が入っている袋がある. この袋の中身をよくかき混ぜた後, 2 枚の番号札を袋から取り出し, それらの番号の和を記録し, 取り出した番号札を袋に戻す試行を  $S$  とする. このとき, 以下の問いに答えよ.

問 1 試行  $S$  を 1 回行うとき, 記録されている数字が偶数である確率を求めよ.

問 2 試行  $S$  を 3 回続けて行うとき, 2 個以上の偶数が記録されている確率を求めよ.

問 3 試行  $S$  を 100 回続けて行うとき,  $0 \leq k \leq 100$  を満たす整数  $k$  に対して, ちょうど  $k$  個の偶数が記録されている確率を  $p_k$  とおく.  $1 \leq k \leq 100$  のとき, 確率の比  $\frac{p_k}{p_{k-1}}$  を  $k$  の既約分数式で表せ.

問 4 問 3 で定めた  $p_k$  が最大となる  $k$  の値を求めよ.

(余 白)

第 4 問 (50点)

(第 4 問 の問 1, 問 2, 問 3, 問 4 については解のみを記入すること.)

$\theta$  を媒介変数とする次の曲線  $C$  を考える.

$$C : x = \theta + \sin \theta, \quad y = 2 + \cos \theta \quad (0 \leq \theta \leq a)$$

ただし,  $a$  は正の実数とする. このとき, 以下の問いに答えよ.

問 1 異なる 2 点  $(0, 3)$ ,  $(a + \sin a, 2 + \cos a)$  を通る直線を  $\ell$  とする. 直線  $\ell$  と直線  $x = a + \sin a$  および  $x$  軸,  $y$  軸によって囲まれた四角形の面積  $A(a)$  を求めよ.

問 2 曲線  $C$  と直線  $x = a + \sin a$  および  $x$  軸,  $y$  軸によって囲まれた図形の面積  $B(a)$  を求めよ.

問 3  $A(a)$ ,  $B(a)$  はそれぞれ問 1, 問 2 で定めたものとする.  $a$  が  $0 < a \leq 3\pi$  の範囲を動くとき,  $B(a) - A(a)$  の最大値を求めよ.

問 4  $A(a)$ ,  $B(a)$  はそれぞれ問 1, 問 2 で定めたものとし,  $n$  を自然数とする. このとき,  $A(a) = B(a)$  となる  $a$  は  $0 < a < n\pi$  の範囲内にいくつあるか答えよ.

(余 白)

第 5 問 (50点)

(第 5 問 の問 3 については解のみを記入すること.)

$a$  を  $a > 1$  となる実数とし, 関数  $f(x)$  を

$$f(x) = \frac{x}{a^x} - \frac{1}{a}$$

と定める. また,  $f(x)$  の最大値を  $M(a)$  とする. このとき, 以下の問いに答えよ.

問 1  $M(a)$  を求めよ.

問 2  $M(a) \geq 0$  を示せ.

問 3 極限值  $\lim_{a \rightarrow e} \frac{M(a)}{(a-e)^2}$  を求めよ. ただし,  $e$  は自然対数の底である. なお, 必要があれば次の等式を用いてもよい.

$$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{x - \log(1+x)}{x^2} = \frac{1}{2}$$

(余 白)